

2025年1月7日火曜日
メディアアドバイザー
(公開不可)

2025年ワールドキャンサーデーまであと1ヶ月を切りました

国際対がん連合が主導するグローバルキャンペーン

日付： 2025年2月4日火曜日 - ワールドキャンサーデー
時間： 終日
場所： グローバル
テーマ： **ユニークさで結ばれる**

2025年ワールドキャンサーデーまであと1か月を切りました。国際対がん連合（UICC）が主導し、毎年2月4日に開催されるワールドキャンサーデーは、がんのリスクと、がんをよりよく予防、検出、治療するための行動に関する認識と知識を向上させる世界的な取り組みです。この日は、世界で最も盛大に行われる健康啓発デーのひとつです。

今年は、がん医療においてピープルセンタードケアのアプローチを取り入れることを呼びかける「**United by Unique**」の初年度となります。このアプローチは、病気だけでなく、市民とコミュニティも中心に据えています。各個人の独自のニーズに心から共感し深い思いやりを持つことが、最良の健康アウトカムにつながります。

「ユニークさで結ばれる」とは、がんの経験は人それぞれ異なり、病気以外に目を向け、患者である前に人として向き合うがん医療を生み出すには、全員が**団結する**必要があることを意味しています。

2025年ワールドキャンサーデーに期待すること

- 北米、ラテンアメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、インド、アフリカのUICC代表者、および世界中の UICC 加盟組織と**交流する機会**。
- **ユニークな視点、リアルなストーリー**：世界中のあらゆる分野の人々が、がんに関する個人的な体験を共有するために招待されています。
- **逆さまチャレンジ**：世界中の人々に、がんによって世界がひっくり返ってしまったという自分自身のストーリーや、逆さまになっている自分のビデオや写真を共有するよう呼びかけています。
- がん、そのリスク因子、早期発見のための予防的検査について認識を高め、がんにかかったすべての人の個別のニーズが満たされるようにするために、世界中で**何百もの活動**が行われます。

ダウンロード可能

- **プレス資料**には、世界のがんの状況、ワールドキャンサーデー、ピープルセンタードケア、United by Unique キャンペーンに関するファク。
- **ブランディングマテリアル** として、アクションツールキット、ソーシャルメディアコンテンツ、ポスター生成ツール、ハウツーガイド、インフォグラフィック、ロゴなどが含まれており、個人や組織がカスタマイズして、ワールドキャンサーデーに関連した意識向上や独自の活動のプロモーションに使用できます。

昨年のワールドキャンサーデーキャンペーンでは、127か国以上で900を超える活動やイベントが開催され、世界各地の138の象徴的なランドマークがライトアップされ、世界の60か国以上の政府がワールドキャンサーデーを祝いました。

ハッシュタグ「#WorldCancerDay」は、X (Twitter) で世界中でトレンド入りしました。印刷物、オンライン、放送を通じて、159か国で27,000件以上の報道がなされ、政府高官や著名人を含む500,000件を超えるソーシャルメディアの投稿が共有されて、ウェブサイトから45,000件を超えるキャンペーン資料がダウンロードされました。

###

メディア連絡先:

詳細情報や UICC担当者とのインタビューの手配については、以下の連絡先までお問い合わせください:

エリック・グラント

UICC コミュニケーションおよびメディアマネージャー

メールアドレス: grant@uicc.org

+41 (0) 79 125 1523

インタビュー可能なUICCの代表者は以下の通りです:

- **UICC 会長、ウルリカ・オーレヘッド・コーストローム**
- **UICC CEO、キャリー・アダムス博士**
- **UICC理事会メンバー**
- **UICC 知識・アドボカシー・政策担当責任者、ソナリ・ジョンソン博士**

インタビューは英語、アラビア語、フランス語、ドイツ語、スペイン語で実施できます。

###

ワールドキャンサーデーについて

ワールドキャンサーデーは毎年2月4日に開催され、世界が団結してがんに対する認識を前向きかつ啓発的な方法で高める世界的な取り組みです。国際対がん連合 (UICC) が主導して開催されるこの日は、がんに対する認識を高め、世界中の政府や人々に行動を呼

びかけることで、毎年何百万人もの命を救うことを目指しています。ワールドキャンサーデーは世界最大の健康啓発デーのひとつです。
詳しくはwww.worldcancerday.orgをご覧ください。

国際がん制御連合（UICC）について

国際がん制御連合（UICC）は、がんに対抗するための行動を起こすことに専念する最大かつ最古の国際がん機関です。1933年に設立されたUICCは170以上の国と地域に1,150人以上の会員を擁する。メンバー基盤には、世界の主要ながんリーグや協会、研究所、治療センター、病院、保健省、公衆衛生機関、患者支援グループが含まれます。また、UICCは60以上の戦略的パートナーを擁している。

UICCは国際連合（ECOSOC）で諮問地位を有し、以下の機関と正式な関係を持っています：WHO、IARC、IAEA、UNODC。UICCは、NCDアライアンス、マッケープがん法センター、国際がん制御パートナーシップ（ICCP）、シティがんチャレンジ基金、アクセス・トゥ・オンコロジー・メディスン（ATOM）連合の創設メンバーです。

UICCの使命は、世界的ながんの負担を減らすために、がんコミュニティを統合し支援し、より大きな平等を推進し、がん対策が世界の保健および開発アジェンダ上で優先事項であり続けることを確実にすることです。詳細情報はこちらをご覧ください：www.uicc.org。